

◇安全管理マニュアルの取り扱いについて◇

『第17回 愛媛県連盟野営大会 参加隊安全管理マニュアル』は、理事会で承認され、本大会で共通認識のもと活用されることになっています。

大会期間中、指導者は本マニュアルを持参し、日々の活動への指導及び日々の活動の振り返りに活かすことが必要です。

例えば、**隊長会**で「〇〇したことがマニュアルに記載されているが守られていない。改めて周知するようにして下さい」等と安全管理者である「運営本部長」「野営本部長」が安全管理者として示唆することに活用する。また、追記することがあればそのことに触れ指導することが出来ます。

第2回隊長会の資料p13は、熱中症対策等を含めた内容にもなっています。

プログラム開始時には各参加隊長はスカウトの健康状態を確認の上、各プログラム会場に送り出していると考えられますが、その時の体調（不眠・食欲不振・倦怠感）・環境（気温）により、急激に体調を崩す場合も考えられます。プログラム開始時・終了時の健康チェックは、野営生活を送る上において大切なことです。

添付の「健康管理チェック票」は、上記に基づくものです。本大会期間中、ご利用ください。

なお、名前カードに健康カードを入れているのも何故かと言うことを、指導者の皆さんはご理解し、何かがスカウトや指導者において、緊急対応時の参考にすることを目的としております。

次に資料p15の

- 1) 熱中症対策における環境整備は、運営側の把握内容です。
 - 2) スカウト達への指導として、指導者（参加隊・プログラム担当指導者）のスカウトへの指導及び周知内容です。
 - 3) 上記同様に、スカウトに周知する内容です。
- これらの内容で、アクシデント及びインシデント（ヒアリ・ハット）の事例が出た場合には、**隊長会**で報告し、指導者は共通認識し再発を防止するチェックリストとして活用して下さい。

今後、運営側で、インシデント報告書及びインシデント（ヒアリ・ハット）報告書を作成し提出等を検討してください。

上記の内容を精査していくと、参加隊長だけのマニュアルではなく、実行委員会において、「第17回 愛媛県連盟野営大会 指導者のための安全管理マニュアル」として大会期間中の指導者全員へのマニュアルとして、スカウトに関わる全ての指導者が野営大会期間中、本マニュアルを遵守して頂くことがリスクマネジメントの観点から必要なこととなります。

今回本大会でマニュアルを十分に活用して頂き、本大会がより安全・安心の大会となり、今後の県連の各種行事の安全対策に繋がり、今後のマニュアルづくりにも繋がればと期待しております。